

令和 3 年度
昭和村教育委員会の点検・評価報告書
(令和 2 年度対象)

令和 3 年 9 月

昭 和 村 教 育 委 員 会

目 次

1	はじめに	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	点検評価の対象	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	点検・評価の方法	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
4	教育委員会の活動状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
5	事業評価シート		

1 はじめに

趣 旨

平成 19 年 6 月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され(平成 21 年 4 月 1 日施行)、教育委員会は、毎年その教育行政事務の管理執行状況について自己点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされました。

村教育委員会は、同法第 26 条の規定に基づき、令和 2 年に執行した教育行政事務の管理執行状況点検・評価報告書をまとめるものです。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第 3 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検評価の対象

点検評価の対象は、「昭和村教育委員会施策基本計画」を総合的指針とし、その重点的取り組みを政策の目標として掲げ実施する令和 2 年の施策及び事務事業とします。

3 点検と評価の方法

各事務・事業を「事業評価シート」により自己点検と評価を行います。さらに、学識経験者等による「教育行政外部評価委員会」を開催し、外部評価をいただいています。

◆外部評価委員会委員

- | | | |
|--------|--------------|---------|
| ○学識経験者 | 福島大学人間発達文化学類 | 阿内春生准教授 |
| ○一般委員 | 社会教育委員会副委員長 | 羽染恵美子 |
| | 文化協会会長 | 栗城萬吉 |
| | 体育協会会長 | 馬場政之 |
| | 昭和中学校校長 | 佐藤隆彰 |

◆評価委員会開催状況 令和 3 年 8 月 5 日 第 1 回開催

〈点検・評価基準〉

【 4 段階評価： A 十分達成 B ほぼ達成 C やや不十分 D 不十分 】

4 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の会議の開催状況

	定例会	臨時会
開催回数	12	1

(2) 議案の審議

開催月日	議案番号	件名
4月9日	4	昭和村学校教育指導委員の委嘱について
	5	奨学生選考委員会委員の委嘱について
	6	昭和村社会教育委員の委嘱について
	7	昭和村文化財保護審議委員会委員の委嘱について
	8	昭和村スポーツ推進委員の委嘱について
	9	昭和村心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について
	10	昭和村学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
5月14日	11	昭和村学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
6月4日	12	就学援助費支給認定について
	13	昭和村いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について
	14	教育行政外部評価委員会委員の委嘱について
	15	令和2年度第3号補正予算要求について
	16	昭和村公立小・中学校管理規則の一部改正について
6月10日	17	昭和小・中学校の休業日の変更について
6月30日		(無)
7月21日	18	令和3年度使用小学校教科用図書の採択について
	19	令和3年度使用中学校教科用図書の採択について
	20	令和3年度使用学校教育法附則第9条の規定による絵本等の一般図書の採択について
9月3日	21	令和2年度第6号補正予算要求について
10月1日		(無)
11月12日		(無)
12月8日	22	令和2年度第7号補正予算要求について
1月14日		(無)
2月9日	1	令和2年度第9号補正予算要求について
	2	令和3年度当初予算要求について
3月4日	3	管理職異動内申について
	4	令和2年度第10号補正予算要求について

(3) 協議事項

開催月日	番 号	件 名
4月9日		(無)
5月14日	1	令和元年度教育委員会施策基本計画(案)について
6月4日	1	令和2年度教育委員会施策基本計画(案)について
6月10日		(無)
6月30日	1	令和2年度教育委員・教育長研修会について
7月21日	1	令和2年度昭和村成人式について
	2	小学校訪問について
9月3日	1	中学校訪問について(案)
10月1日	1	令和2年度福島県市町村教育委員会連絡協議会両沼支会秋季総会について
	2	令和3年度東北6県市町村教育委員会連合会第69回定例総会及び教育委員・教育長研修会の開催予定について
11月12日	1	令和3年度昭和小学校・昭和中学校入学予定者について
12月8日		(無)
1月14日		(無)
2月9日		(無)
3月4日		(無)

(4) 報告事項

開催月日	番 号	件 名
4月9日	1	令和2年度教育課程編成届について
	2	教育委員会事務局事務分掌について
	3	教職員異動について
	4	教員宿舎の入居状況について
5月14日	1	令和元年度第8号補正予算要求について
	2	令和2年度第2号補正予算要求について
6月4日		(無)
6月10日		(無)
6月30日		(無)
7月21日	1	令和元年度決算(教育費等)について
9月3日	1	令和2年度第5号補正予算要求について
	2	令和元年度昭和村教育委員会点検評価結果について
	3	第6次昭和村振興計画について
10月1日		(無)
11月12日		(無)
12月8日		(無)
1月14日		(無)
2月9日		(無)
3月4日		(無)

(5) 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況

施設名	昭和小学校	昭和中学校	昭和村公民館	工芸博物館	給食センター
実施日	9/3	10/1	随時	随時	随時

※ 定例会開催に合わせての訪問、及び特別な訪問（講演会・イベント）

※ 訪問内容

- ① 授業参観
- ② 施設の管理状況・学力向上推進委員会の視察
- ③ 所属長との懇談

(6) 教育委員の研修会参加状況

(人)

主催別	全国	東北六県	県	会津	両沼支会等	村
教育委員	—	—	—	—	3	—
教育長	—	—	—	—	1	—

(7) 教育委員会事務局等の体制

教育長 安藤 哲朗

教育委員

本名 敬
栗城 照美
齊藤 加津代（教育長職務代理者）
五十嵐 麻裕子

事務局・公民館

教育次長（兼）公民館長（兼）学校給食センター所長 本名 千代
主幹兼教育係長（兼）学校給食センター係長 星 憲一
主査 渡辺 智子
社会教育指導員 鈴木 千江美

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	学力の向上		担当課名	教育委員会			
振興計画 施策名	学校教育の充実・青少年の健全育成		担当係名	教育係			
			電話番号	0241-57-2164			
事業の目的	児童生徒が将来自立して生きていくために必要な、基礎的・基本的な知識と技能を身に付けさせ、自ら学び自ら考える力を獲得させることにより、「確かな学力を身に付け、自己実現を図ることができる児童生徒」を育成する。また、学習指導要領の改訂が行われることを踏まえ、意欲的に取り組む。						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領への円滑な移行による「確かな学力」の育成を図る学習指導 ・小中一貫教育への移行をふまえた小中連携教育の充実 ・高度情報社会を生き抜くための情報モラル教育やメディアコントロール能力の育成 ・文化の考え方の違いや多様な価値観を受入れ、豊かに自己表現できる国際人の育成 ・保小中の円滑な接続と相互理解のための諸活動を通じた交流 ・村内外の多様な個性や能力を持つ人々と児童・生徒・教職員との積極的な交流 						
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校児童生徒 ・小中学校教職員 						
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
	金額	9,026	千円	15,295	千円	10,682	千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	義務教育9年間を通じた、確かな学力を身に付けさせる。						
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上推進会議を3回開催 ・西会津小・中学校、檜枝岐小中学校、塩原小中学校の視察を行い、小中一貫教育への理解を深めた。 ・中学校教員による小学校での乗り入れ授業（社会8時間、書写8時間、技術1時間、算数1時間） ・英語指導助手を活用し、児童生徒の英語力向上に資する。 ・児童生徒へ1人1台タブレット導入。メディアコントロール週間の実施。 ・小学校1日フリー参観を1回実施 						
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）						
	■ 十分必要である		□ おおむね必要である		□ あまり必要でない		
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与してるか。）						
	■ 十分寄与する		□ おおむね寄与する		□ あまり寄与していない		
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）						
	■ 十分できている		□ おおむねできている		□ できていない		
内部評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）						
	■ 達成できている		□ おおむね達成できている		□ 達成できていない		
判定説明 及び考察	<p>新型コロナウイルスの影響で当初予定していた事業の中止や変更もあったが、中学校教員による小学校での乗り入れ授業や、小中連携授業を行っている小中学校の視察を行った。</p> <p>児童生徒1人1台のタブレット導入など、ICTを活用した授業を実施するための環境整備を行った。</p>						
事業の 方向性	■ さらに重点化する		□ 継続実施する		□ 改善見直しを検討する		
	□ 休止、廃止を検討する						
外部評価	A		評価委員意見	内部評価のとおり、成果が上がっている。			

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	豊かな心と健やかな体の育成		担当課名	教育委員会			
振興計画 施策名	学校教育の充実・青少年の健全育成		担当係名	教育係			
			電話番号	0241-57-2164			
事業の目的	児童生徒が将来社会人として、その役割を果たしていけるよう、豊かな人間性と社会性を養う。自己及び社会全体のために行動できる勤労や奉仕の心、社会規範や道徳を重んじる心、人権を尊重し他人を思いやる心、たくましく生き抜くための気力と体力を養う。						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験・農業体験・社会体験など、郷土のよさや特色を生かした総合的な学習 ・地域の大人と児童生徒が触れ合う世代間交流や、異年齢集団との体験活動の推進 						
事業の対象	・小中学校児童生徒						
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
	金額	127	千円	113	千円	193	千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	昭和村の産業を体験することにより、郷土に誇りを持ち、郷土を守る心を育てる。社会性を身に付け、社会全体のために行動できる人材を育てる。						
実績・成果等 (数値)	花育（中学1年から3年）、そば栽培（中学2年）、からむし体験（小学3、4年生） 自然体験・農業体験活動（小学校・中学校） 修学旅行（小学6年、中学3年）、宿泊学習（小学3～5年） 村民文化祭への出演及び作品出展、書き初め展の実施 世代間交流（小学1～2年）「杉の子会」						
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない		
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない		
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない		
内部評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）						
	<input type="checkbox"/> 達成できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A		特色ある取り組みが多く、十分成果が上がっている。				
判定説明 及び考察	からむしをはじめとした特色ある取り組みにより、地域の人財から学ぶ機会も多くあり、十分な成果を上げている。						
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する		
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する						
外部評価	A		評価委員意見	内部評価のとおり、成果が上がっている。			

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	教育環境の整備促進		担当課名	教育委員会		
振興計画 施策名	学校教育の充実・青少年の健全育成		担当係名	教育係		
			電話番号	0241-57-2164		
事業の目的	学習環境の整備促進に努め、安心安全な教育環境を確保し、学校全体の教育力を高める。					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・複式学級を実質的に解消し、学力向上を支援するための村雇用講師の確保 ・特別な支援を必要とする児童のための支援員と欠員となる中学校事務職員を村で雇用 ・施設設備の安全点検の徹底と補修 ・村外から来る教員が安心して気持ちよく住める住環境の整備 					
事業の対象	・小中学校					
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算
	金額	41,874	千円	29,810	千円	27,717 千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	安心安全な教育環境づくりに努め、教育力の向上を目指す。					
実績・成果等 (数値)	複式学級支援講師 小学校3名、 特別支援教育等支援員 小学校1名 中学校事務職員 1名 小学校体育館屋根塗装 他、教員住宅修繕					
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）					
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）					
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）					
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない	
内部評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている		<input type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない	
判定説明 及び考察	複式学級の支援講師など必要な人員の確保ができた。 学校施設は小学校体育館の屋根修繕をはじめ、計画的に修繕を行った。 教員住宅は老朽化が進んでいるが、随時修繕に努めた。					
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する					
外部評価	A		評価委員意見	内部評価のとおり、成果が上がっている。		

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	学校事故防止と危機管理		担当課名	教育委員会			
振興計画 施策名	学校教育の充実・青少年の健全育成		担当係名	教育係			
			電話番号	0241-57-2164			
事業の目的	学校事故を未然に防止し、万が一事故が起こった場合に迅速かつ適切に対応できるようにするため、危機管理の徹底を図る。						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会、小中学校、関係諸機関、村民の連絡体制強化 ・より良い食習慣を形成する食育の充実 ・安全教育の推進 ・いじめ・不登校の未然防止・連携強化・迅速対応 						
事業の対象	・小中学校児童生徒						
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
	金額	15,865	千円	18,239	千円	20,431	千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	関係機関と連携して学校事故防止、日々の給食指導や食育の授業、家庭との連携による食生活の改善に努める。 災害時における危機管理教育を推進する。 いじめ等への迅速な対応を行う。						
実績・成果等 (数値)	給食センター食器保管庫1台購入 冷風機2台設置 防犯教室小学校年1回実施、交通安全教室、救命救急講習、防災訓練小中学校各1回実施 給食センター運営委員会1回開催、いじめ問題対策連絡協議会2回開催						
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない		
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与してるか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない		
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない		
内部評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）						
	<input type="checkbox"/> 達成できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A		おおむね成果が上がっている。				
判定説明 及び考察	防犯教室等児童生徒への危機管理意識の醸成に努めた。 学校給食の異物混入事案が3件あり給食の安全について改善に努めるように指導した。 給食センター内に冷風機を設置し調理環境改善を行った。						
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する		
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する						
外部評価	A		評価委員意見	内部評価のとおり、成果が上がっている。			

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	放射線教育		担当課名	教育委員会	
振興計画 施策名	学校教育の充実・青少年の健全育成		担当係名	教育係	
			電話番号	0241-57-2164	
事業の目的	原子力発電所事故による放射線の影響を正しく理解し、今後同様な事故があった際に、冷静に正しく対処できるよう風化させない。県や県教育委員会からの情報を迅速に提供する。				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 科学的知識に関する内容の学習 健康教育に関する内容の学習 				
事業の対象	小中学校児童生徒				
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算	
	金額		千円	千円	千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	授業等を通し、放射線についての正しい知識を身に付けさせる。				
実績・成果等 (数値)	放射線の仕組みと人体への影響について理解を深めた。				
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）				
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与してるか。）				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）				
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）					
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B		おおむね成果が上がっている。		
判定説明 及び考察	教育課程に従って実施したが、次年度から安全教育の一つとして指導していきたい。				
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input type="checkbox"/> 継続実施する	<input checked="" type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する				
外部評価	A		評価委員意見	授業が適正に行われており、目的は十分達成されている。	

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	感染症予防教育		担当課名	教育委員会	
振興計画 施策名	学校教育の充実・青少年の健全育成		担当係名	教育係	
			電話番号	0241-57-2164	
事業の目的	新型コロナウイルスをはじめとする感染症に対する正しい理解を基に、日常生活においても衛生に気を配り、自他の健康安全に配慮するとともに、進んで予防しようとする態度を養う。				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「新しい生活様式」に則った感染予防のための望ましい生活行動習慣の確立 ・免疫力を高める生活習慣の確立（規則正しい生活、良い食と運動の習慣、ストレス解消） 				
事業の対象	・小中学校児童生徒				
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算	
	金額		千円		千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	感染症に対して正しい理解を基に、判断・行動できるようになる。				
実績・成果等 (数値)	日々の学校生活の中で、規則正しい生活や食事、衛生習慣に気を配ることができた。				
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）				
	■ 十分必要である		□ おおむね必要である		□ あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与してるか。）				
	■ 十分寄与する		□ おおむね寄与する		□ あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）				
	■ 十分できている		□ おおむねできている		□ できていない
内部評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）				
	■ 達成できている		□ おおむね達成できている		□ 達成できていない
判定説明 及び考察	A 十分成果が上がっている。				
事業の 方向性	感染症予防教育により、児童生徒が手洗い・うがいなど感染症対策を取り入れている。				
	□ さらに重点化する		■ 継続実施する		□ 改善見直しを検討する
外部評価	□ 休止、廃止を検討する				
	A	評価委員意見		内部評価のとおり、成果が上がっている。	

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	生涯学習の振興		担当課名	教育委員会		
振興計画 施策名	地域文化の振興		担当係名	教育係		
			電話番号	0241-57-2164		
事業の目的	いつでもどこでも、村民誰もが生涯を通して学習することができるよう、村内外の教育機関・民間事業者・NPO・市民団体等と積極的に交流し、共同体づくりを目指す。生涯学習の拠点としての教育委員会であり公民館であることを深く認識し、各地の文化施設・美術館・博物館・図書館等と連携し、ネットワークづくりを進める。					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習講座 ・青少年と高齢者の教室 ・児童生徒も公衆道徳、マナー、規範意識の涵養 ・リーダーの育成 ・生涯学習広報紙「やまがら」の発行 					
事業の対象	・村民					
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算
	金額	400	千円	317	千円	994 千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	年代・性別を問わず、村民誰もが学べるような講座等を提供し、その学びを1つのきっかけとして、次世代を担うリーダーを育成する。					
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習講座:4事業開催、延べ43名参加(7事業コロナ禍による中止) ・千歳学級:7事業開催、延べ174名参加(6事業中止) ・少年教室:6事業開催、延べ53名参加(6事業中止) ・昭和学講座:5回開催、延べ99名参加(他、YouTube配信) ・やまがらの発行:月1回 					
事業の 評価	必要性(村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)					
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)					
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)						
<input type="checkbox"/> 達成できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	B		おおむね成果が上がっている。			
判定説明 及び考察	新型コロナウイルスの影響により中止や変更を余儀なくされた事業もあるが、開催できた事業は好評価を得られている。					
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する					
外部評価	A		評価委員意見		新型コロナウイルス感染症というやむを得ないことでの変更・中止であり、実施された内容については好評価を得ている。安全対策を行いながら、事業を行った。	

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	芸術・文化の振興		担当課名	教育委員会		
振興計画 施策名	地域文化の振興		担当係名	教育係		
			電話番号	0241-57-2164		
事業の目的	村民がより多くの機会に芸術活動を鑑賞できる機会や発表できる機会を設け、村民参加による芸術・文化の振興を図る。地域に根ざした文化的資源を大切に、地域の活性化を図る。					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和村文化協会加盟団体の活動援助 ・「からむし」に関連することを、文化の側面から捉え直す取り組み ・家庭劇場、村民文化祭、文化団体との共催事業 					
事業の対象	・村民					
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算
	金額	645	千円	580	千円	885 千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	村民の芸術・文化活動を援助し、山間地でありながらも、様々な文化的事業に触れる機会を提供する。					
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化協会加盟団体の活動援助：14団体中1団体 ・地機学習会：5回実施、17名参加 ・民俗文化交流事業(巡見使饗応料理再現事業)：報告書を作成 ・ファミリーシアター演劇公演：60名参加(コロナ禍により小中学生のみ) ・村民文化祭：作品展示(6日間)と、芸能発表 ・会津西部巡回美術展：4町村で各町村2日実施 ・映画上映会：子供向け2本、大人向け1本上映 					
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）					
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）					
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）					
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）						
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている		<input type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	A		優れた取り組みが多く、十分成果が上がっている。			
判定説明 及び考察	当初予定した事業に変更を加えながら、目標である文化的事業に触れる機会を提供できた。					
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する						
外部評価	A		評価委員意見	内部評価のとおり、成果が上がっている。		

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	各種団体の育成		担当課名	教育委員会			
振興計画 施策名	地域文化の振興		担当係名	教育係			
			電話番号	0241-57-2164			
事業の目的	各種団体が意欲を持って活動することを支援する。村内には様々な活動に取り組んでいる小さな団体もあり、団体として登録するまでには至っていない各種のグループもある。どの団体やグループであっても、大きな輪の中で活動することができるように働きかけていく。						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付と事務連絡支援 ・各種小グループへの参加呼びかけ 						
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・村民 						
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
	金額	647	千円	651	千円	741	千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	各種団体の活動はさることながら、小さなグループ活動についても支援していく。						
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化協会：補助金交付、事務支援 ・体育協会：補助金交付、事務支援 ・各種小グループから、文化協会へ1団体、体育協会へ1団体加盟 						
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）						
	■ 十分必要である		□ おおむね必要である		□ あまり必要でない		
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与してるか。）						
	■ 十分寄与する		□ おおむね寄与する		□ あまり寄与していない		
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）						
■ 十分できている		□ おおむねできている		□ できていない			
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）							
■ 達成できている		□ おおむね達成できている		□ 達成できていない			
内部評価	A		十分成果が上がっている。				
判定説明 及び考察	文化協会及び体育協会へ各種小グループから加盟があり、概ね働きかけができた。						
事業の 方向性	□ さらに重点化する		■ 継続実施する		□ 改善見直しを検討する		
	□ 休止、廃止を検討する						
外部評価	A		評価委員意見	振興計画に則った協働の村づくりができていると思われる。フレイルの予防にも役立っている。十分に成果が上がっている。			

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	スポーツの振興		担当課名	教育委員会			
振興計画 施策名	生涯スポーツの振興		担当係名	教育係			
			電話番号	0241-57-2164			
事業の目的	村民の日常生活にスポーツが根づくよう、自らスポーツをする・見る・応援するなどの活動の場を作り、地域の一体感を高める活動を支援する。						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員との連携 ・村民球技大会の開催、各種団体主催大会への参加・協力 ・昭和村運動広場及び昭和村農林漁業者等健康増進施設の管理・運営 						
事業の対象	・村民						
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
	金額	687	千円	612	千円	833	千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	健康を維持するためにもスポーツは欠かせないものであり、「1人1スポーツ」を目標に、多くの村民が関心を持って意欲的にスポーツができる環境と、参加できるメニューを提供する。						
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ事業はコロナ禍により中止 ・市町村対抗軟式野球大会：棄権 ・市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)：7町村合同チームとして参加 ・施設管理：給水ポンプ交換、トイレ修繕、等 						
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない		
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与してるか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない		
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）						
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）							
<input type="checkbox"/> 達成できている		<input type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input checked="" type="checkbox"/> 達成できていない			
内部評価	C		達成できない事業があった。				
判定説明 及び考察	<p>各種大会は新型コロナウイルスの影響で全て中止。</p> <p>ふくしま駅伝は、事務局として十分目標を達成できた。</p> <p>施設の管理運営は随時修繕を行い使用できた。</p>						
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する		
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する						
外部評価	C		評価委員意見	内部評価のとおり、コロナ禍で達成できていない事業があった。			

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	文化財の保護		担当課名	教育委員会			
振興計画 施策名	地域文化の振興		担当係名	教育係			
			電話番号	0241-57-2164			
事業の目的	昭和村に残る貴重な文化財・記念物等を保護し、継承し、後世に伝えていく。						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化財保護審議委員会の活動の充実 国指定天然記念物「駒止湿原」の保護・活用 村天然記念物・県自然環境保全地域「矢ノ原湿原」の保護・活用 村内の文化財や遺跡等の調査・保護 						
事業の対象	村内文化財						
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
	金額	2,927	千円	2,226	千円	2,330	千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	村指定文化財はもちろんのこと、村に残る様々な文化財について記録を残し、報告書等で残すだけでなく、説明会等を開催して後世に伝えていく。						
実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> 文化財勉強会：昭和学講座と同じ 駒止湿原保護協議会：湿原の管理(防鹿柵、木道の修繕) 駒止湿原案内の会：湿原内の監視委託、入山者への湿原ガイド 矢ノ原湿原の監視委託 矢ノ原湿原の植物相調査とスイレン駆除委託(福島大学) 村内から寄贈された民具の収蔵 古文書類の整理、目録作成 村指定文化財看板の修繕 						
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない		
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与してるか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない		
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）						
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）							
<input type="checkbox"/> 達成できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない			
内部評価	C		達成できていない事業がある。				
判定説明 及び考察	湿原類の管理は予定どおり実施できた。 民具や古文書整理については、新型コロナウイルスの影響でボランティア等の活用が難しく、予定どおり実施できなかった。						
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する		
<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する							
外部評価	C		評価委員意見	村内の家庭に残されている絵画の展示をしてみようか。			

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	その他		担当課名	教育委員会		
振興計画 施策名	地域文化の振興		担当係名	教育係		
			電話番号	0241-57-2164		
事業の目的	教育委員会所管の事項について適切に対処する。					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・用途廃止施設の撤去 ・昭和村小野川生涯学習センターを軌道に乗せるための取り組み ・昭和村小野川生涯学習センターに保管してある民具の整理・調査 					
事業の対象	・所管施設					
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算
	金額	1,687	千円	175	千円	405 千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	耐用年数を経過した施設については適切な処分を検討する。 昭和村小野川生涯学習センターについては、このまま民具収蔵施設として拡充するのか、地域の学習施設として再活用するのか判断する。					
実績・成果等 (数値)	・民具の整理：10部屋中、3部屋分を収蔵庫として、1部屋を調査用として使用					
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）					
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない	
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与してるか。）					
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）					
<input type="checkbox"/> 十分できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）						
<input type="checkbox"/> 達成できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない		
内部評価	C		達成できていない事業がある			
判定説明 及び考察	昭和村小野川生涯学習センターの活用方法は継続して検討する必要がある。					
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する	
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する					
外部評価	C		評価委員意見	内部評価のとおり、達成できていない事業があった。		

令和2年度

事業評価シート

事務事業名	学校教育と生涯学習・社会教育の連携		担当課名	教育委員会			
振興計画 施策名	生涯学習社会の確立		担当係名	教育係			
			電話番号	0241-57-2164			
事業の目的	連携の目的・内容・方法を検討し、無理なく実現可能なものから実行に移し、支援していく。学校教育関係者と生涯学習・社会教育関係者がともに知恵を出し合い、連携することを通して、村民の教育・文化・福祉に貢献できるよう努める。						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育における地域人材と地域素材の活用 ・「杉の子会」をはじめ、ボランティア団体等による小中学校児童生徒との交流 ・「喰丸小」の利活用への積極的参加 						
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育関係者及び生涯学習、社会教育関係者 ・村民 						
事業費	年度・区分	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
	金額	0	千円	40	千円	40	千円
評価目標年度 (目指すべき姿)	積極的に様々な地域人材と関わって活動する中で、社会性や人間力の向上を図る。						
実績・成果等 (数値)	地域人材による授業指導（剣道、ダンス、書道、総合的な学習） 喰丸小での民具展示						
事業の 評価	必要性（村民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない		
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与してるか。）						
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない		
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）						
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない			
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）							
<input type="checkbox"/> 達成できている		<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できていない			
内部評価	B		おおむね成果は上がっている。				
判定説明 及び考察	対面ではない関わり方について検討をしていく必要がある。						
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する		<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施する		<input type="checkbox"/> 改善見直しを検討する		
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する						
外部評価	B		評価委員意見	内部評価のとおり、おおむね成果は上がっている。			